日本の市民メディア状況

◇ＦＭわいわい・・・震災・多言語

所在地：兵庫県神戸市　　組織形態：株式会社　　財政：公告・寄付・助成金・会費

1995 年の阪神・淡路大震災を契機に開局したコミュニティ FM 放送局。居住者の約 10%が在日外国人という長田区で、震災弱者と言われる外国人向けに海賊放送局をスタートしたのが前身。翌年１９９６年に放送免許を取得した。

◇放送局コンセプト：多文化・多民族共生のまちづくり

◇放送時間：毎日 11:00-21:00 の 9 時間（金曜日は 11:00-22:00）。

◇放送業務：大半をボランティアスタッフが行っている。

◇番組編成の基本方針：

（１）日本語、韓国・朝鮮語、中国語、ポルトガル語、タガログ語、ベトナム語、タイ語、スペイン語、英語、アイヌ語の 10 言語で地域生活情報などを放送。

（２）外国語番組では、外国人コミュニティが主体となり地域に発信。

（３）インターネットにより世界へ発信し、言葉・文化のバリアフリーに取り組む。

※2004 年に大きな被害をもたらした台風 23 号や、新潟県中越地震の被災地のコミュニティ FM 局（豊岡市の「FM JUNGLE」や長岡市の「FM ながおか」）に対して、公的機関からの被災者向け情報を外国語へ翻訳して吹き込み、インターネットを通じて音声の提供を行った。

◇目で聞くテレビ・・手話・ユニバーサル

所在地：大阪府大阪市　　組織形態：ＮＰＯ法人　財政：

１９９５年の阪神大震災の教訓をふまえ、全日本ろうあ連盟、全日本難聴者中途失聴者団体連合会などが中心となり発足。９８年からＣＳ放送（通信）をスタート。聴覚障害者自身がキャスターやカメラマンとして番組制作に参加。ニュースや地域の話題からスポーツ、手話学習災害時の情報まで、手話と字幕をつけて放送。

◇放送局のコンセプト：ユニバーサルなメディア

◇放送時間：（衛星放送）おおむね１５時頃～２３時頃

※独立Ｕ局４局（ＫＢＳ京都・テレビ埼玉・テレビ神奈川・三重テレビ）
ケーブルテレビ４局でも放送

※2002 年 3 月に、文化庁からリアルタイム字幕配信事業者の指定を受け、同年 5 月のワールドカップサッカー開幕式特別番組を皮きりに、リアルタイム字幕放送を開始。

※2003 年 4 月、「アイ・ドラゴンⅡ」が聴覚障害者情報受信装置として、CS アンテナ、緊急警報装置とセットで身体障害者日常生活用具に指定。

※2006 年 12 月、内閣府から「バリアフリー化推進功労者表彰」を受賞。

◇あまみエフエム・デイ！・・・少数言語・先住民

所在地：鹿児島県奄美市　　組織形態：ＮＰＯ法人　　財源：公告・寄付
２００７年に開局した奄美大島を拠点とする非営利のコミュニティ FM 局。鹿児島県 5 局目、九州の離島では初。奄美市をはじめ薩南諸島には県域局のエフエム鹿児島が中継局を設置していないため、NHK-FM 放送以外の FM 局が初めて聴取できることとなった。

◇放送時間：24 時間体制　　◇放送エリア：奄美市の 8 割以上をカバー
◇自社制作時間帯以外はスターデジオの再送信を中心とする。
◇編成方針：島ンチュの、島ンチュによる、島ンチュのためのラジオ
◇放送業務：住民がボランティアとして制作に参加
※衰退した島ことばの放送や島唄なども大切にし、地域に密着した放送を行っている。

◇ＦＭピパウシ・・・先住民・少数言語

所在地：北海道沙流郡平取町二風谷　　組織形態：任意団体　　財源：寄付
2001 年にスタートした二風谷発のミニＦＭ放送。周波数 76.1MHz。アイヌ語を混じえた初の放送だが、ミニＦＭのため聴取可能世帯は数件。現在、ＦＭわいわいのほか、インターネットを通じて放送を聴くことができる。

◇放送時間：１ヶ月１時間
◇編成方針：アイヌ語が生きた言葉としてよみがえるように、アイヌ語と日本語を使ってアイヌの文化などを紹介

◇てれれ（Ｊ－ＣＯＭ大阪で放送）・・・マイノリティ・女性

所在地：大阪府大阪市
フランスのカフェ放送（喫茶店での上映会）をもとにスタートした映像発信のためのプラットフォーム。今まで表現や情報発信の場から遠くにいた人たちが、自分達のメディアを持ち、発信していけるよう取り組んでいる。

◇放送時間：Ｊ－ＣＯＭ大阪で毎日２回３０分ずつ放送（プログラムは２週間ごとに更新）
　　このほか、番組は喫茶店や美術館など２０箇所以上で上映
◇理念：社会の矛盾をなくし、誰もがあたりまえに生活することを実現するために、
　　どうしても伝えたいこと、自分達が面白いと思うものを映像を通して発信する。
※　２００７年大阪府コミュニティビジネス大賞

◇OurPlanet-TV・・・・ＮＰＯ／ＮＰＯ・ＣＳＲ・マイノリティ・社会問題

所在地：東京都千代田区　　組織形態：ＮＰＯ法人　　財源：会費・委託事業・助成
２００１年にスタートした非営利のインターネット放送局。環境や人権、教育など、既存の大手テレビ局では扱えないテーマを中心に制作・配信。また映像ワークショップを開催し、一般の人に対するメディア教育を行っている。

◇事業：インターネットによる番組の配信
（内容によって、劇場・映画祭での上映・ＣＳチャンネルなどでの放送もある）
映像ワークショップなどのメディア教育

※　２００６年より、ＪＩＣＡの委託事業としてアフリカ地域の放送局スタッフに対する番組制作トレーニングを実施

※　２００８年より、Panasonic の委託により、全国の小中学校の先生向けのメディア教育に関するアドバイス・支援・講師などを実施